ごあいさつ

理事長　山口　宏

皆様には、平素より伊万里信用金庫をお引き立て頂き、心より厚く御礼申し上げます。

本年も、伊万里信用金庫の経営方針や業務の内容、業績などを紹介し、ご理解をいただくためにディスクロージャー誌「2025いまりしんきんレポート」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

伊万里信用金庫は、1925年（大正14年）２月24日に有限責任伊万里信用組合として設立し、2025年（令和７年）２月24日に創立100周年を迎えることができました。これもひとえに会員・総代ならびにお取引先を始めとする地域の皆様および関係各位の永年にわたる温かいご支援、ご協力の賜物であり、改めて深く感謝を申し上げます。

令和６年度を振り返りますと、国際的には緊迫したウクライナ情勢の長期化や、米中の経済・技術摩擦の継続などにより、為替・金利・資源価格などの市場変動リスクが引き続き高い状況にあります。そのため我が国の金融機関にとっても、慎重なリスク管理が強く求められています。

国内では、日本銀行が長期にわたるマイナス金利政策を解除し、金融政策の正常化に舵を切ったことで、金融環境が大きく変化しました。また、人口減少や少子高齢化により、地域経済の縮小が進行する中、地域金融機関には金融仲介機能にとどまらず、地域のパートナーとしての役割などが重要となります。

そのような中、伊万里信用金庫は例年雑貨市など多様な事業に取り組んでおりますが、令和６年度は創立100周年を迎えたことから、これを記念して新たな事業を実施したところ多くの皆様にご参加いただきました。

令和６年度の決算ですが、期末残高が預金995億円、貸出金が647億円となり、損益の面では堅実に業務収益の計上を図り、増収・増益、当期純利益が２億1,700万円となりました。

自己資本比率については、国内基準4.0％、国際基準8.0％以上と定められている中で、それを上回る11.38％となり、健全な経営を維持しております。これもひとえに、皆様のお力添えの賜物と深く感謝しております。

これからも、伊万里信用金庫は取引先に親身に寄り添い、適正かつ迅速な資金提供はもちろんのこと、事業承継や販路開拓、経営改善、補助金申請など取引先の実情に応じて積極的な支援に取り組んでまいります。

地域密着金融の推進を、役職員が一丸となり、お客様一人ひとりの目線に立った課題解決に努め、皆様に感謝の気持ちを表す年としてまいります。

「新たな出発、感謝の気持ちを忘れず、迅速・正確・熱意を持って行動する」をスローガンに行動を起こしてまいりたいと思います。今後とも、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和７年６月

経営理念

○地域金融機関として地域産業・経済の健全なる発展を目指します。
○地域金融機関として地域住民の生活文化の向上を図り豊かな未来創りを目指します。
○地域金融機関として信用金庫の使命・役割を果たし社会的評価の向上を目指します。
○地域金融機関として活力ある職場環境創りに努め信用・信頼・信任される人材育成を目指します。

伊万里信用金庫行動綱領

伊万里信用金庫は、高い公共性を有し、地域の中小企業と地域住民のための協同組織の金融機関として、①中小企業の健全な発展、②豊かな国民生活の実現、③地域社会繁栄への奉仕の三つのビジョンのもと、その社会的使命を自覚し、地域の課題解決と持続的発展のために尽力して参りました。

これからもそうした社会的使命と責任を全うする金融機関として、地域社会の負託に応え、これまで以上の揺るぎない信頼を確立するために、本行動綱領を定めるものであります。

(信用金庫の社会的使命と公共性の自覚と責任)

1．信用金庫のもつ社会的使命と公共性を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努める。

(質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献)

2．経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客さま本位の業務運営を通じて、お客さまのニーズに応えるとともに、市民生活や企業活動に脅威を与えるテロ、サイバー攻撃、自然災害等に備え、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保などお客さまの利益の適切な保護にも十分配慮した質の高い金融および非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献する。

(法令やルールの厳格な遵守)

3．あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行する。

(地域社会とのコミュニケーション)

4．経営等の情報の積極的、効果的かつ公正に開示し、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図る。また、信用金庫を取り巻く幅広いステークホルダーとの建設的な対話を通して、社会からの理解と信頼を確保し、自らの価値向上を図る。

(人権の尊重)

5．すべての人々の人権を尊重する。

(従業員の働き方、職場環境の充実)

6．従業員の多様性、人格、個性を尊重する働き方を実現する。また、健康と安全に配慮した働きやすい職場環境を確保する。

(環境問題への取組み)

7．資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組む。

(社会参画と発展への貢献)

8．信用金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会に参画し、その発展に貢献する。

(反社会的勢力との関係遮断、テロ等の脅威への対応)

9．社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除し、関係遮断を徹底する。また、国際社会がテロ等の脅威に直面している中で、マネー・ローンダリング対策およびテロ資金供与対策の高度化に努める。

経営方針

1）課題解決型金融の強化

地域金融機関として、課題解決型金融への取組み等を通じて、地域活性化や地域の持続的な発展を目指します。

2）独自性のさらなる発揮

協同組織金融機関の特性を活かし、地域の人と人、企業と企業の絆をつなぐ相互扶助の金融機関としての「存在感」「しんきんブランド力」をさらに発揮して参ります。

3）永続性ある経営の確立

金庫理念の教育に取組み、企業の社会的責任であるCSR経営を目指し、内部管理態勢の整備、経営効率の向上に努め永続性ある経営の確立に努めます。

金庫の主要な事業の内容

●預金業務

預金　当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、納税準備預金等を取扱っております。

●貸出業務

貸付　手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。

手形の割引　商業手形の割引を取扱っております。

●商品有価証券売買業務　国債等公共債の売買業務を行っております。

●有価証券投資業務　預金の支払準備及び資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。

●内国為替業務　送金為替、当座振込及び代金取立等を取扱っております。

●外国為替業務　輸出、輸入及び外国送金その他外国為替に関する各種業務について信金中央金庫の取次業務を行っております。

●附帯業務

信金中央金庫、他各種代理業務
保護預り及び貸金庫業務
有価証券の貸付
債務の保証
公共債の引受及び国債等窓口販売業務
保険商品の窓口販売
投資信託の窓口販売
電子債権記録業に係る業務
地方公共団体の公金取扱業務

役員一覧

（令和７年６月末現在）

役員	氏名	常勤・非常勤の別	代表・非代表の別	担当部門
理事長	山口　宏	常勤	代表	総括
常務理事	岩本　貢	常勤	代表	総括補佐、業務部長委嘱、営業推進部長委嘱
常務理事	谷口周作	常勤	代表	総括補佐、総務部長委嘱
常勤理事	田代俊二	常勤		審査管理部長委嘱
常勤理事	松園正範	常勤		本店営業部長委嘱
会長	中山武重	非常勤		
理事	古賀富男	非常勤※1		
理事	吉岡正夫	非常勤		
理事	三井鐘憲	非常勤※1		
理事	前田清浩	非常勤※1		
常勤監事	釘町玄太	常勤		
非常勤監事	福田幸一朗	非常勤		
員外監事	山本洋一郎	非常勤※2		

※1　信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です
※2　信用金庫法第32条５項に定める員外監事です